

3類型	鋳工業品	通巻番号	3-22-150
地域資源名	天竜材(杉・ひのき)	認定日	平成22年10月5日
地域	静岡県浜松市	所管省庁	農林水産省、国土交通省、 経済産業省

事業名:天竜材(杉・桧)を用いた構造集成材の開発と総集成材の住宅の販売

会社名:幸和ハウジング株式会社

所在地:静岡県浜松市東区天王町1147-1

連絡先:TEL:053-461-1155
FAX:053-464-0155

HP:<http://www.kowa-h.com>

事業概要(新たな活用の視点)

「天竜材」は日本三大美木の1つとして全国的に有名である。しかし、住宅構造材としての国産材は外材におされ、苦戦しており深刻な問題になっている。本事業では天竜材のもつ美しい外観や強度を生かしつつ、杉、桧の樹種特徴(ねばりのある杉と強度の高い桧)を活かし集成材に加工することで「天竜ひのすぎ材」を開発し、総集成材の住宅販売を行う。本取組により、市内林業組合や流通業者、製材業者の連携・協力体制を構築し、新しい国産地域集成材「天竜ひのすぎ材」で造った住宅(仮称:天竜材の家)を販売することで新たな需要の創出を図っていく。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

本事業では、現在利用されていないB級材を集成材加工し天竜材の本来もつ長所を活かすことができる。またコストを抑えられると共に、集成材加工することで強度のばらつきがない安定した品質の住宅建築ができる。

◆市場性・販路

住宅を新築する際、国産材、中でもその地域で育った地域材を選択する消費者が増えている。本事業では環境に関心の高いお客様をターゲットに地域材活用のメリットを積極的に打ち出し、地域材利用が地域林業の振興や地球温暖化対策に役立つという意識を高めターゲット層の拡大を図る。また、モデルハウスの建設やテレビCM、ウェブサイトを利用したプロモーション活動をPRし需要開拓を実施する。また、当社と販売代理契約を結んだ工務店を中心に集成材を利用できる体制づくりを行う。

地域資源における関係事業者との連携

山主、製材所、流通業者、工務店で「浜松の森を守るプロジェクト」を結成し、地域材利用の啓発活動やB級集成材(天竜ひのすぎ材)利用の積極的普及を行い、地域活性化に貢献する。



【集成材】



【天竜の山植林体験】